

委員会、新メンバーでスタート！

5月16日の臨時会で委員会の改選を行いました。

総務文教常任委員会

令和6年度 重点調査項目

1. 防災
(流域治水の取組促進、
自主防災組織の現状等)
2. インクルーシブ教育と特別
支援学級について



保健福祉常任委員会

令和6年度 重点調査項目

1. こども家庭支援センターに
ついて
2. 在宅医療・介護について



都市経済常任委員会

令和6年度 重点調査項目

1. 大型商業施設及びインター
チェンジ等を含めた土地利
用の現状と課題について
2. 浸水被害の軽減を目的とし
た流域治水の推進と田んぼ
ダムの取組について



議会運営委員会

委員長	田中 雅光	副委員長	黒岩 重彦
委員	川野 悦子	委員	内山 伸博
委員	佐藤 源	委員	高木 良郎
委員	大場 美紀	委員	後藤 理恵

議会全体の運営を担当し、議会改革の中心となります。

特に、住民参加と情報公開を柱とする市民に開かれた議会運営を目指します。

また、自由で活発な議論が行われるよう民主的運営に努めます。

議会広報特別委員会

委員長	佐藤 源	副委員長	川野 悦子
委員	内山 伸博	委員	甲斐田典彦
委員	立山 稔	委員	山田 忠

議会報の作成及び情報技術の発達を踏まえた多様な広報手段を活用するための調査研究を行います。

↓ 討論

報告第6号

専決処分を報告し、承認を求めることについて (小郡市健康保険税条例の一部を改正する条例) 可決

反対理由の1点目は付加限度額の見直しでは、国民健康保険が抱える構造的な課題を解決することができないこと。2点目は、議会の議決を経ずに専決処分をされているということ。

反対



小坪 輝美



内山 伸博

賛成

今回の改正は、「地方税法施行令の一部を改正する政令」が令和6年3月30日に公布され、4月1日から施行されることにより、小郡市国民健康保険税条例の一部を改正する必要があるため、専決処分を行ったものである。



議案第28号

小郡市総合保健福祉センター条例の一部を
改正する条例の制定について 可決

提案理由

小郡市総合保健福祉センターの温泉「満天の湯」の市内住民の利便性を確保するため、市外住民の使用料変更を行うことで適正化を図ることを目的として、条例の一部を改正する。

混雑している状況の分析が根拠に乏しく明確でない。また、市外住民の料金設定について高すぎる。市民の良好な利用状況を確保するためであっても、料金設定については、もっと丁寧に段階的に行っていくべき。

反対



小坪 輝美



内山 伸博

賛成

「満天の湯」は、市外利用者が市民を上回る状況になっており、混雑が常態化している。今後もさらに市外利用者の増加が見込まれることから、市内利用者の良好な利用環境を確保するため、市外利用者 に一定の費用負担をお願いする必要がある。

小郡市は三井郡の関係もあり、近隣住民同士の交流も非常に多い地域の温泉である。繋がりも深く、交流の場として有益な場所である。ここは総合保健福祉センターであり、福祉という観点を 持って判断してほしい。

反対



高木 良郎



佐藤 源

賛成

あすてらすは小郡市の施設であり、まずは市民の良好な利用環境を確保し、市民の利便性を図ることが第一。小郡市民の1人として、今回の提案に反対する理由は見当たらない。



議員提出
議案第4号

厚生年金への地方議会議員の加入を
求める意見書の提出について 可決

提案理由

地方議会議員のなり手不足は深刻な問題である。多様な議員のなり手を確保しなければならない。厚生年金に地方議会議員が加入できるようになると、一般の会社員や若い人が議員になりたいとき、または議員経験を活かして他の職に転身する場合でも切れ目なく厚生年金に加入できるようになり、老後の生活や家族の心配も軽減できる。

議員の厚生年金加入について、市民の理解が得られるとは到底思えない。議員の厚生年金加入となれば、事業主負担が発生し、各自治体から税金投入が新たに増えることになる。

反対



小坪 輝美



佐藤 源

賛成

地方議会議員のなり手不足の解消の一つとして、今回の厚生年金への地方議会議員の加入がある。地方議会議員のなり手不足は小郡市単独の問題ではない。地方自治は民主主義の教科書とも言われる。その地方自治を守るための一端である。

地方議員のなり手不足の大きな原因は、特に町村議員の議員報酬の安さ。一番必要なのは専業として議員活動ができる議員報酬を求めること。今の議員報酬の中から厚生年金に加入し保険料を負担することは厳しい。

反対



高木 良郎



黒岩 重彦

賛成

議員を目指す者が立候補しやすい環境をつくるのが肝要。年金制度を時代にふさわしいものにすることが、議員志望者の増加、ひいては地方議会制度の強化に繋がる。



おごおり議会だより 表紙写真を募集します!



開かれた市議会を目指し、
より市民に親しまれる市議会だよりにするために、
年4回（5月・8月・11月・2月）発行の
「おごおり議会だより」の表紙写真を募集します。
みなさまのご応募をお待ちしています。



小郡市内在住、もしくは市内でご勤務されている方、
市内に通学されている方、どなたでもご応募可能です。
市内の行事、四季の風景など記念に
議会だよりの表紙を飾ってみませんか？



応募資格、応募方法、応募条件、注意事項は
小郡市議会ホームページに記載の
募集要綱をご覧ください。



応募いただいた写真の一例です

- ＝ 写真のタイトル 「おめでとう！一年生」
- ＝ 写真の説明
- ＝ 「4月に入学式を迎える記念に撮影しました。こ
- ＝ れからそれぞれの夢に向かって進む子どもたちの
- ＝ 個性と同じように様々なチューリップが咲いてい
- ＝ て、この子たちの未来がきっと素敵なものになる
- ＝ 気持ちになりました。」



- ＝ 写真のタイトル 「ピカピカの一年生」
- ＝ 写真の説明
- ＝ 「保育園から仲良しのおともだち。カラフルな
- ＝ チューリップ畑で笑顔いっぱい一枚です。ピカ
- ＝ ピカのランドセルを背負って同じ小学校に行くの
- ＝ が楽しみな4人。周りを思いやる心の優しいとも
- ＝ だちでいようね。これからもよろしくね。」